

## 国土交通省中部地方整備局との意見交換会

### 三重県商工会議所連合会

令和5年12月5日（火）、三重県商工会議所連合会（会長：伊藤歳恭）は、国土交通省中部地方整備局との意見交換会を開催しました。

県内12商工会議所の会頭や副会頭、専務理事の25名が出席し、国土交通省からは中部地方整備局の佐藤寿延局長をはじめ担当部長等の13名が参加しました。

伊藤会長は挨拶の中で「地元経済界からの要望が高い道路整備について、東海環状自動車道をはじめ多くの路線で工事が着実に進捗していることに対し、感謝を申し上げます。なかでも、中勢バイパスについては、令和5年11月19日に全線開通していただいたところです。道路は、地域における安全で円滑な人流と物流を支え、経済活性化に寄与する重要な社会基盤であり、他の路線も早期の完成を心待ちにしております。」と述べました。



▲挨拶をする伊藤会長



▲挨拶をする佐藤局長



意見交換会の様子

その後、佐藤局長から挨拶があった後、中部地方整備局より「社会資本整備をめぐる最近の動き」について情報提供がありました。情報提供後は、「中勢・伊賀地域」「北勢地域」「南部地域」の3地域ごとに、各商工会議所の会頭等が発言、同整備局が回答し、意見交換を行いました。

最後に、佐藤局長から総括があり、今後のインフラ整備に向け大変有意義な意見交換会となりました。